

散薬調剤ロボット

Your Partner in Medication

yuyama

DimeRoII

Dispensing Medicine Robot

クイックマニュアル



YUYAMA サポートサイトについて

QRコードを読み取ることで、
製品に関する動画マニュアルや、
取扱説明書を見ることができます。



※ QRコードは、製品にも貼付しております。
※ご利用にかかる通信費用は、お客様のご負担となります。



分包紙の交換

1 包装部を引き出す

※自動的に分包紙がカットされますので、排出されたあと下部扉を開いてください。

下部左扉、下部右扉を開きます。

「前」を押して、包装部を引き出します。

※完全に手前側に出てくるまで、スイッチを押し続けます。

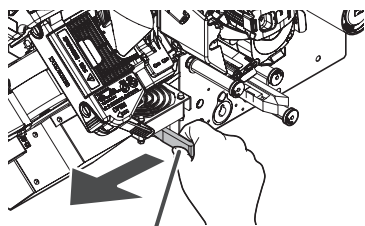


注意

包装部が移動するため、手や指などを挟まないように注意してください。

2 包装部を開く

包装部解放レバーを引いて開いてください。



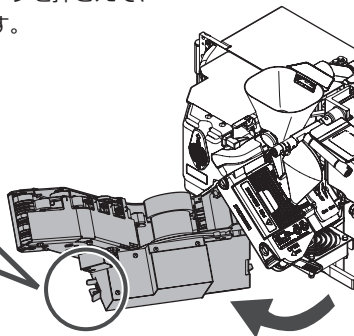
包装部解放レバー

注意

包装部を開くときは、身体や物にあたらないように注意してください。

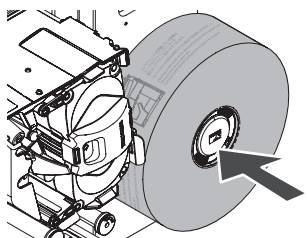
3 コンベアを開く

コンベアユニットのロック解除フックを押さえて、ロックを解除し、左方向に開きます。

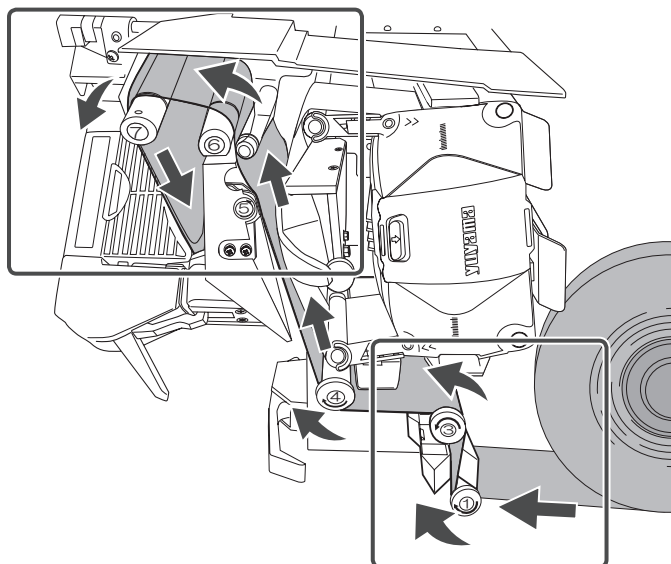


4 分包紙をセットする

空紙管（樹脂管）を抜いたあと、新しい分包紙をセットしてください。セットする際は、リングの金属部分が紙管軸の奥側にくるようにして、「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

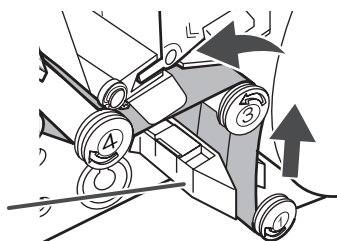


5 分包紙を通す



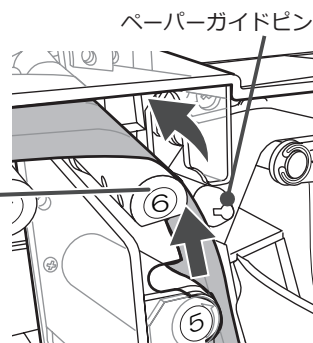
②ペーパーエンドセンサの間に分包紙が通っていることを確認してください。

②ペーパーエンドセンサ



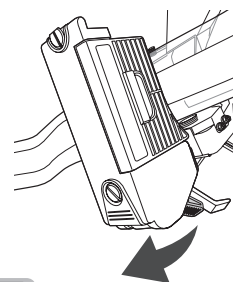
ペーパーガイドピンと⑥ガイドピンの間に分包紙が通っていることを確認してください。

⑥ガイドピン



6 ヒーターローラーを開く

ヒーターローラー開放レバーを「OPEN」方向に倒します。レバーを倒すと、フックがはずれ、ヒーターローラーが開きます。ヒーターローラーに残っている分包紙を取り除きます。



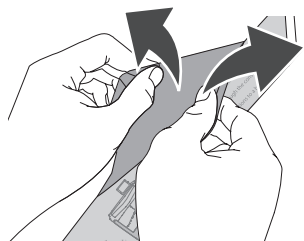
注意



ヒーターローラーの表面は高温になりますので、火傷・指詰めにご注意ください。

7 ヒーターローラーにクリーニングリーダーを通す

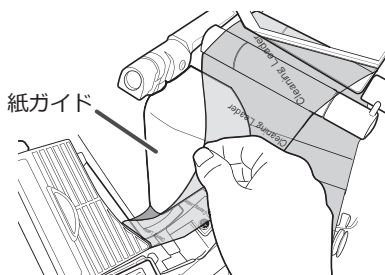
クリーニングリーダーを開きます。



注意

先頭から約 30cm はクリーニングリーダーがシールされている状態になっていますので開くことはできません。

紙ガイドを包み込むように
クリーニングリーダー部分を
開いて通します。

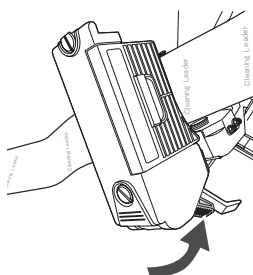


クリーニングリーダーとは？

ヒーターローラーに付着したのりは、分包紙が詰まる原因となります。それを防ぐため、分包紙交換時にクリーニングリーダーでヒーターローラーに付着したのりを取り除きます。

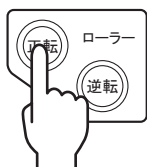
8 ヒーターローラーを閉じる

レバーを持ち、フックを掛けてレバーを
右に閉じて、ヒーターローラーを閉じます。



9 クリーニングリーダーを紙送りする

〔正転〕を押して、クリーニングリーダー部分を紙送りします。
※クリーニングリーダー部分が全て紙送りするまで、
〔正転〕を押し続けてください。



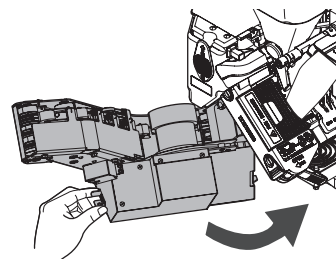
10 分包紙をカットする

〔カット〕を押して、分包紙をカットします。
分包紙が正しく通っているかを確認してください。



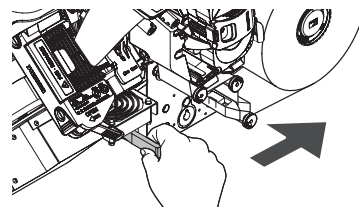
11 コンベアを戻す

コンベアユニット用の取っ手を
持って、そのまま押し込みます。
「カチッ」と音がするまで
押し込んでください。



12 包装部を閉じる

包装部解放レバーを押して
元に戻します。
「カチッ」と音がするまで、
確実に戻してください。



13 包装部を元に戻す

〔後〕を押して、包装部を奥に戻します。
※完全に奥側で止まるまでスイッチを
押し続けます。

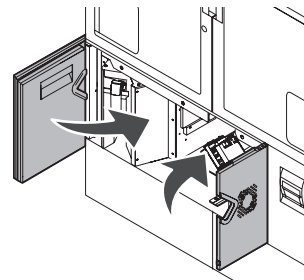
注意

包装部が移動するため、手や指などを挟まないように
注意してください。



14 下部扉を閉じる

下部右扉、下部左扉を閉じます。



インクリボンの交換

1 包装部を引き出す

下部左扉、下部右扉を開きます。

「前」を押して、包装部を引き出します。

※完全に手前側に出てくるまで、スイッチを押し続けます。

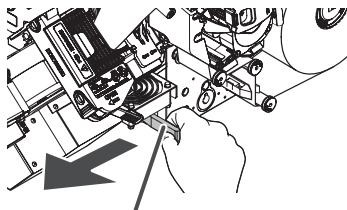


注意

包装部が移動するため、手や指などを挟まないように注意してください。

2 包装部を開く

包装部解放レバーを引いて開いてください。



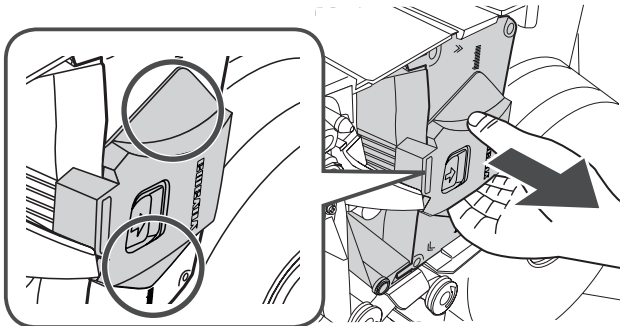
包装部解放レバー

注意

包装部を開くときは、身体や物にあたらないように注意してください。

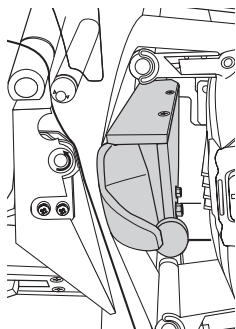
3 インクリボンカセットを取り外す

カセットケースの溝2箇所を掴んで取り外します。



💡 こんなときは

分包（印字）一時停止中に包装部を引き出しても、プリンタヘッドは開いていません。プリンタヘッドを開く場合は、「正転」を押して、プリンタヘッドが開くことを確認してください。

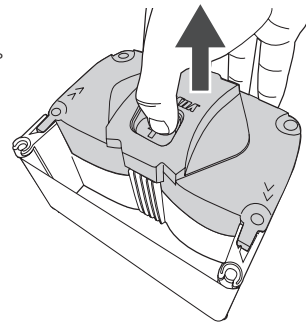


4 カセットケースを取り外す

注意

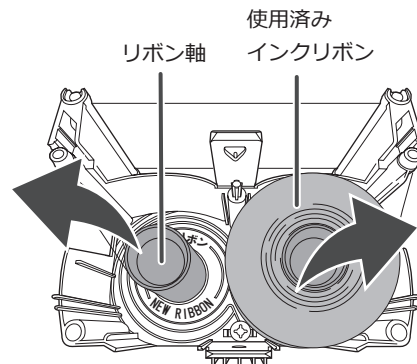
インクリボンを交換する際は、必ず机や台などの水平な場所に置いて作業をおこなってください。

カセットケースA側の取り外し
ロック解除ボタンを奥側に押し込みます。
カセットケースAを上を持ち上げて、
取り外します。



5 インクリボンを回収する

使用済みのインクリボンとリボン軸を取り外します。

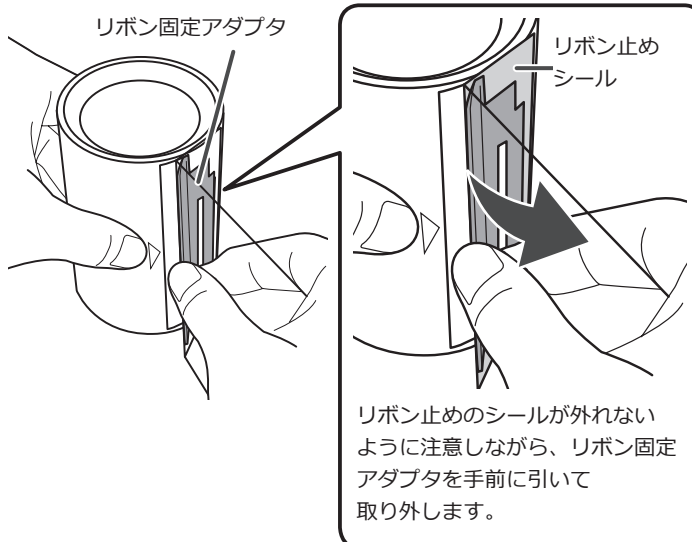


注意 廃棄注意

使用済みのリボン軸は、次のインクリボン交換時に再利用しますので、廃棄しないでください。



再利用するリボン軸からリボン固定アダプタを取り外してください。

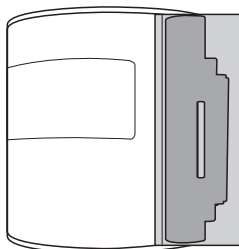


6 リボン軸にリボン固定アダプタを取り付ける

新しいインクリボンのリボン止めシールを剥がします。

注意

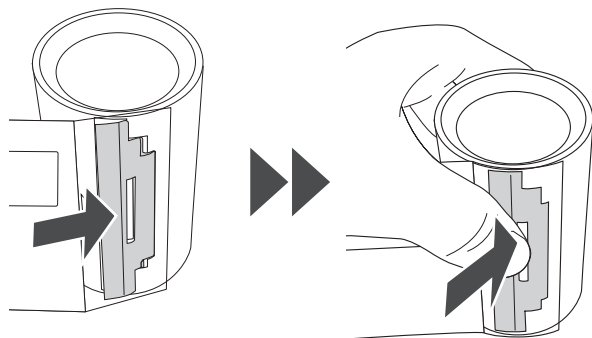
リボン止めシールは完全に剥がさないでください。剥がしてしまうとインクリボンからリボン固定アダプタが外れてしまいます。



新しいインクリボンのリボン固定アダプタを、巻き取り側のリボン軸の矢印にシールの向きを合わせ、リボン固定アダプタをリボン軸の差し込み口に入れます。

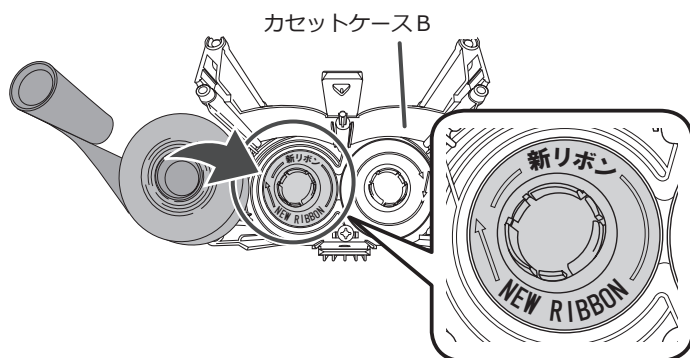
※リボン軸は先程、回収したものを再利用します。

リボン固定アダプタを「カチッ」と音が鳴るまで、リボン軸に押し込みます。

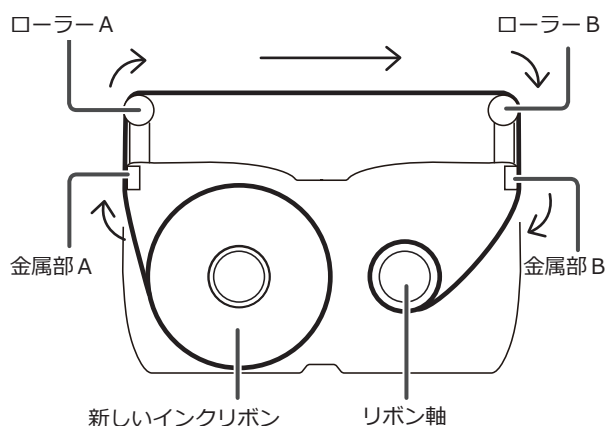


7 インクリボンを取り付ける

カセットケースBにインクリボンを取り付けます。新しいインクリボンを、「新リボン NEW RIBBON」マーク側に入れてください。

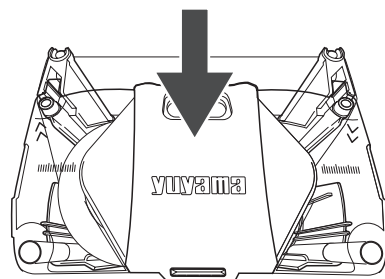


インクリボンの通しかたが、間違っていないか確認してください。



8 カセットケースを取り付ける

カセットケースBの穴にあわせて、カセットケースAを取り付けます。
※「カチッ」と音が鳴るまでカセットケースAを押し込みます。



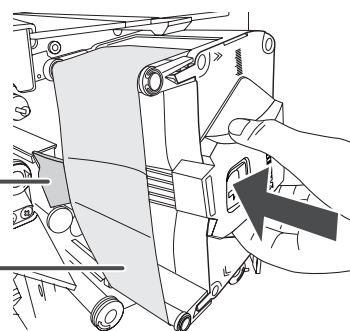
注意

カセットケースを取り付けるときに、カセットケースAとBの間にインクリボンが挟まれていることを確認してください。

9 インクリボンカセットを取り付ける

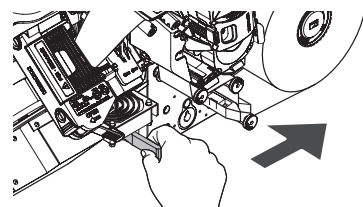
インクリボンをリボンガイドの左側に通して取り付けます。
取り付け後、しっかりと固定されていることを確認してください。

リボンガイド
インクリボンをリボンガイドの左側に通す



10 包装部を閉じる

包装部解放レバーを押して元に戻します。
「カチッ」と音がするまで、確実に戻してください。



11 包装部を元に戻す

「後」を押して、包装部を奥に戻します。
※完全に奥側で止まるまでスイッチを押し続けます。

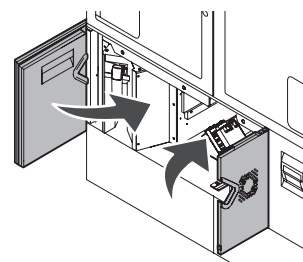
注意

包装部が移動するため、手や指などを挟まないように注意してください。



12 下部扉を閉じる

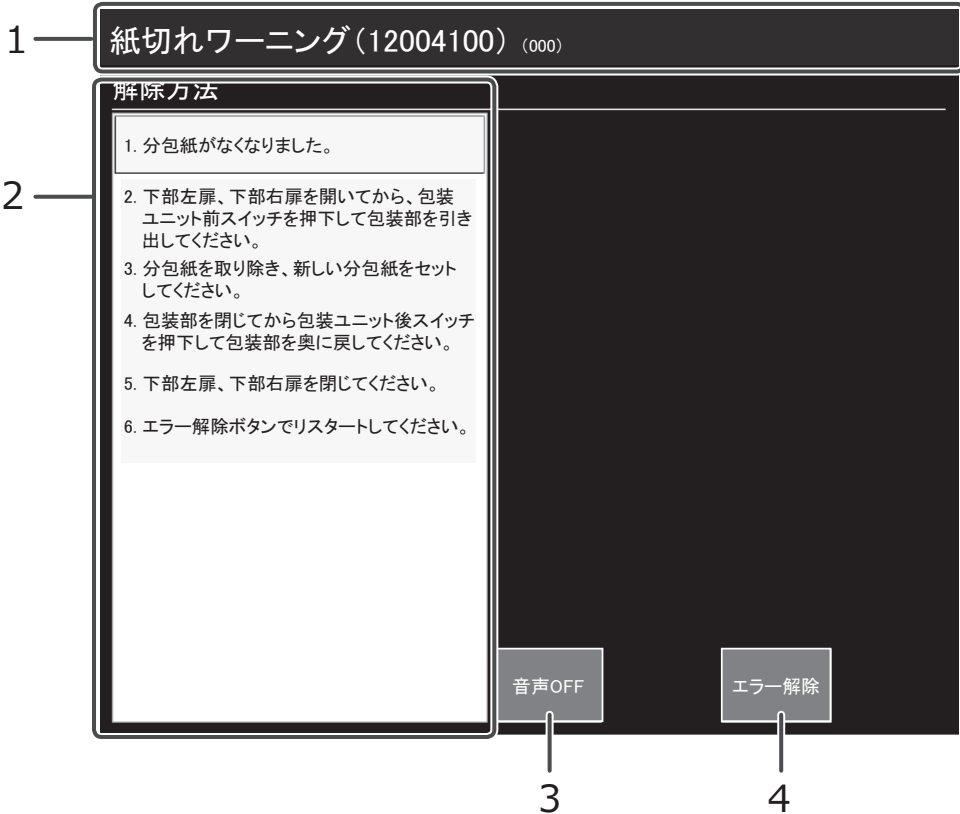
下部右扉、下部左扉を閉じます。



ワーニング・エラーリスト

■エラー表示画面について

トラブルなどで正常に動作できなくなった場合、本体パソコンにエラーメッセージが表示されます。
本体パソコン内に対処方法が表示されますので、その内容を参照して処置をおこなってください。
記載されていないエラーメッセージが表示した場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。



No	名称	説明
1	内容表示	発生している症状の名称と対応コードを表示します。
2	解除方法	解除（処置）の手順を表示します。
3	音声 ON / OFF	音声を OFF にします。
4	エラー解除	エラーを解除するときにタッチします。

■エラーが発生した場合、対処方法にそって操作をおこなってエラーを解除してください。

コード	エラー名	対処方法
12000100	包装部オープンワーニング	①下部左扉と下部右扉を開き、包装部が開いていないか確認してください。 ②包装部が開いている場合は閉じてください。 ③下部左扉、下部右扉を閉じてください。 ④包装部を閉じてエラー解除ボタンでリスタートしてください。
12000101	包装部と下部前面扉を閉じるとローラー初期化動作を行います	①包装部と下部前面扉を閉じて、エラー解除ボタンでリスタートしてください。
12000300	包装部オープンワーニング	①下部左扉と下部右扉を開き、包装部が開いていないか確認してください。 ②包装部が開いている場合は閉じてください。 ③下部左扉、下部右扉を閉じてください。 ④包装部を閉じてエラー解除ボタンでリスタートしてください。
12000500	下部前面扉が開いています	①下部前面扉を閉じてください。 ②エラー解除ボタンでリスタートしてください。
12000501	下部前面扉を閉じるとローラー初期化動作を行います	
12000900	フィーダー @@ 天秤校正確認ワーニング	①エラー解除ボタンでリスタートしてください。 ※対象フィーダーユニットを未使用にする場合は切り離しボタンを押してからエラー解除ボタンを押してください。
12000901	@@ 天秤校正ワーニング	①フィーダー @@ の天秤校正をおこなってください。
12000902	@@カセットセット前後 秤量チェックワーニング	①カセットセット前後でフィーダー@@の荷重が変化しました。 エラー解除ボタンで再度秤量チェックをおこないます。 スキップボタンにより秤量チェックをスキップします。 ※ユニット切り離しボタンにより対象フィーダーを不使用にします。

コード	エラー名	対処方法
12000903	@@カセットセット前後 秤量チェック時不安定ワーニング	①カセットセット前後秤量チェック時に秤量値が安定しません。 エラー解除ボタンで再度秤量チェックをおこないます。 スキップボタンにより秤量チェックをスキップします。 ※ユニット切り離しボタンにより対象フィーダーを不使用にします。
12001000	プリンタヘッド低温ワーニング	①使用温度になるまで、しばらくお待ちください。
12001100	紙詰まりワーニング	①下部左扉、下部右扉を開いてから、包装ユニット〔前〕を押して包装部を引き出してください。 ②ヒーターローラーに分包紙・薬品などの詰まりがあれば取り除いてください。 ③包装ユニット〔後〕を押して包装部を奥に戻してください。 ④下部左扉、下部右扉を閉じてください。 ⑤エラー解除ボタンでリスタートしてください。
12001200	速熱中ワーニング	①完了までしばらくお待ちください。
12001500	上部扉が開いています	①上部扉を閉じて施錠してください。
12001501	左上部扉が開いています	②エラー解除ボタンでリスタートしてください。
12001502	右上部扉が開いています	
12001503	A 側の手差し扉が開いています	① A 側の手差し扉を閉じてください。
12001504	B 側の手差し扉が開いています	① B 側の手差し扉を閉じてください。
12001505	A 側の手差し扉が開いています	① A 側の手差し扉を閉じてください。
12001506	B 側の手差し扉が開いています	① B 側の手差し扉を閉じてください。
12001800	手差し扉が開いています	①手差し扉を閉じてください。
12002100	フィーダー電装カバーオープン ワーニング	①上部前面扉を開けてフィーダー電装カバーを閉めてください。 ②上部前面扉を閉めて施錠してください。 ③エラー解除ボタンでリスタートしてください。
12004100	紙切れワーニング	①下部左扉、下部右扉を開いてから、包装ユニット〔前〕を押して包装部を引き出してください。 ②分包紙を取り除き、新しい分包紙をセットしてください。 ③包装部を閉じてから包装ユニット〔後〕を押して包装部を奥に戻してください。 ④下部左扉、下部右扉を閉じてください。 ⑤エラー解除ボタンでリスタートしてください。
12004500	紙残僅ワーニング	①分包紙残量が少なくなっていますので、新しい分包紙を準備してください。
12004600	紙管セットワーニング	①下部左扉、下部右扉を開いてから、包装ユニット〔前〕を押して包装部を引き出してください。 ②包装部を開いて分包紙が紙管軸に正しくセットされているか確認してください。 ③包装部を閉じてください。 ④包装ユニット〔後〕を押して包装部を奥に戻してください。 ⑤下部左扉、下部右扉を閉じてください。 ⑥エラー解除ボタンでリスタートしてください。
12004700	コンベア紙詰まりワーニング	①下部左扉、下部右扉を開いてから、包装ユニット〔前〕を押して包装部を引き出してください。 ②紙詰まりを取り除いてください。 ③包装ユニット〔後〕を押して包装部を奥に戻してください。 ④下部左扉、下部右扉を閉じてください。 ⑤エラー解除ボタンでリスタートしてください。
12004800	紙管軸セットワーニング（巻き直し）	①分包紙が紙管軸に正しくセットされているか確認しエラー解除ボタンを押してください。
12004900	紙管軸セットワーニング（通信不良）	
12005N00	インクリボン確認ワーニング	①下部左扉、下部右扉を開いてから、包装ユニット〔前〕を押して包装部を引き出してください。 ②包装部を開いてインクリボンカセットを装着し直してください。 ③包装部を閉じてください。 ④包装ユニット〔後〕を押して包装部を奥に戻してください。 ⑤下部左扉、下部右扉を閉じてください。 ⑥エラー解除ボタンでリスタートしてください。
12005100	リボン切れワーニング	①下部左扉、下部右扉を開いてから、包装ユニット〔前〕を押して包装部を引き出してください。 ②包装部を開いてインクリボンを交換してください。 ③インクリボンカセット交換後包装部を閉じてから、包装ユニット〔後〕を押して包装部を奥に戻してください。 ④下部左扉、下部右扉を閉じてください。 ⑤エラー解除ボタンでリスタートしてください。

⇒ ワーニング・エラーリスト (つづき)

コード	エラー名	対処方法
12005200	リボン巻き取りワーニング	①下部左扉、下部右扉を開いてから、包装ユニット［前］を押して包装部を引き出してください。 ②包装部を開いてインクリボンをセットし直してください。 ③包装部を閉じてください。 ④包装ユニット［後］を押して包装部を奥に戻してください。 ⑤下部左扉、下部右扉を閉じてください。 ⑥エラー解除ボタンでリスタートしてください。
12005500	プリンタレディ待ちワーニング	①下部左扉、下部右扉を開いてから、包装ユニット［前］を押して包装部を引き出してください。 ②包装部を開いて分包紙が正しくセットされているか確認してください。 ③インクリボンカセットをセットし直してください。 ④包装部を閉じてください。 ⑤包装ユニット［後］を押して包装部を奥に戻してください。 ⑥下部左扉、下部右扉を閉じてください。 ⑦エラー解除ボタンでリスタートしてください。
12005700	リボン差込ワーニング	①下部左扉、下部右扉を開いてから、包装ユニット［前］を押して包装部を引き出してください。 ②包装部を開いてインクリボンカセットを装着し直してください。 ③包装部を閉じてください。 ④包装ユニット［後］を押して包装部を奥に戻してください。 ⑤下部左扉、下部右扉を閉じてください。 ⑥エラー解除ボタンでリスタートしてください。
12005800	リボン確認ワーニング	①下部左扉、下部右扉を開いてから、包装ユニット［前］を押して包装部を引き出してください。 ②包装部を開いてインクリボンカセットを装着し直してください。 ③包装部を閉じてください。 ④包装ユニット［後］を押して包装部を奥に戻してください。 ⑤下部左扉、下部右扉を閉じてください。 ⑥エラー解除ボタンでリスタートしてください。
12005900	リボン種類不一致ワーニング	①処方内容に合った種類のインクリボンがセットされているか確認してください。
12006000	分包紙種類不一致ワーニング	①ご使用の分包紙と設定値が合っているか確認してください。
12006400	散薬欠品ワーニング	①充填台の散薬カセットに散薬を充填してください。 ②充填した散薬カセットを充填台にセットしてください。 ③エラー解除ボタンでリスタートしてください。
12006500	オートチューニングカセット検出ワーニング	①フィーダー上にオートチューニング用力カセット以外の散薬カセットが乗っている場合は、上部前面扉を開けて取り除いてください。 ②散薬カセット棚にオートチューニング用力カセットを格納していない場合はフィーダー上もしくは充填台においてください。 ③エラー解除ボタンを押したあとに再度オートチューニングを実行してください。
12006602	手差しフィーダー検出ワーニング	①上部前面扉を開けてフィーダー上の手差しフィーダーを取り除いてください。 ②上部前面扉を閉めて施錠してください。 ③エラー解除ボタンを押したあとに再度オートチューニングを実行してください。
12006604	手差しフィーダー取り出し通知	①パネルの扉操作ボタンより手差し扉の開きボタンが表示されますので、手差し扉を開いてフィーダーを取り出してください。 ②手差し扉を閉めてください。 ③エラー解除ボタンでリスタートしてください。
12006701	R 円盤 A 残薬ワーニング	①エラー解除ボタンで円盤掃除動作を再度実行します。 ※スキップボタンで再掃除せずに終了します。
12006702	R 円盤 B 残薬ワーニング	
12006703	R 円盤 A 確認通知	①掃除可能な状態となりましたので、R 円盤に残薬がないか確認してください。 ②問題がなければエラー解除ボタンを押してください。
12006704	R 円盤 B 確認通知	
12006705	スクリュウ A ゴムなしワーニング	①三角穴に合わせて、2 箇所の取付穴のピンがカチッと音がするまで正しく取り付けてください。取付が不十分な場合、薬品の分包に影響が出ている恐れがあるため、分包品に異常がないか確認してください。
12006706	スクリュウ B ゴムなしワーニング	
12006901	フィーダー A1 天秤不安定ワーニング	①エラー解除ボタンでリスタートしてください。 ※ワーニングが再発する場合は分包中止ボタンで機械リセットし、天秤キャリブレーションを実行してください。
12006902	フィーダー A2 天秤不安定ワーニング	
12006903	フィーダー A3 天秤不安定ワーニング	
12006904	フィーダー B1 天秤不安定ワーニング	
12006905	フィーダー B2 天秤不安定ワーニング	
12006906	フィーダー B3 天秤不安定ワーニング	

コード	エラー名	対処方法
12007001	フィーダー A1 秤量値が異常変化しました。	①円盤上にカセットの蓋が落下していないか確認してください。エラー解除ボタンで 分包継続できますが、分包品に問題がないか確認してください。 ※回収ボタンによりワーニング解除され回収分包を実行します。 ※分包中止ボタンにより機械リセットをおこないます。
12007002	フィーダー A2 秤量値が異常変化しました。	
12007003	フィーダー A3 秤量値が異常変化しました。	
12007004	フィーダー B1 秤量値が異常変化しました。	
12007005	フィーダー B2 秤量値が異常変化しました。	
12007006	フィーダー B3 秤量値が異常変化しました。	
12007101	フィーダー A1 秤量値が異常変化しました。	
12007102	フィーダー A2 秤量値が異常変化しました。	
12007103	フィーダー A3 秤量値が異常変化しました。	
12007104	フィーダー B1 秤量値が異常変化しました。	
12007105	フィーダー B2 秤量値が異常変化しました。	
12007106	フィーダー B3 秤量値が異常変化しました。	
12007200	散薬カセット確認ワーニング	①充填台の散薬カセットを確認してください。 ②散薬カセットを充填台にセットしてください。 ③エラー解除ボタンでリスタートしてください。
12007201	配分確認通知 A	①秤量誤差が規定値を上回っています。 ②確認して、問題がなければエラー解除ボタンを押してください。
12007202	配分確認通知 B	
12007301	配分ムラワーニング	①配分にムラがないか確認してください。
12008000	飛散防止プレート外れ	①飛散防止プレートを装着してください。
12060502	欠品時秤量チェックワーニング	①エラー解除ボタンで再度天秤 2 重チェックをおこないます。 または、スキップボタンにより散薬欠品報知状態に戻ります。 ※分包後、分包結果に問題がないか確認してください。 回収ボタンによりワーニング解除され回収分包を実行します。
12060503	欠品解除時散薬カセット再セット ワーニング	①欠品対象の散薬カセットを充填扉にセットしてください。 ②エラー解除ボタンでリスタートしてください。
12060504	配分終了時秤量チェックワーニング	①エラー解除ボタンで再度天秤 2 重チェックをおこないます。 または、スキップボタンにより天秤チェックをスキップします。 ※分包後、分包結果に問題がないか確認してください。 回収ボタンによりワーニング解除され回収分包を実行します。
12060505	右側掃除機袋交換ワーニング	①右側の掃除機袋を交換してください。 ②交換後、交換完了ボタンを押してください。 ③エラー解除ボタンでリスタートしてください。 ※スキップボタンにより再掃除せずに強制終了します。
12060506	左側掃除機袋交換ワーニング	①左側の掃除機袋を交換してください。 ②交換後、交換完了ボタンを押してください。 ③エラー解除ボタンでリスタートしてください。
12060507	ホッパー未装着ワーニング	①下部左扉、下部右扉を開いてから、包装ユニット [前] を押して包装部を 引き出してください。 ②包装部を開いて散薬ホッパーを装着し直してください。 ③包装部を閉じて包装ユニット [後] で包装部を奥に戻してください。 ④下部左扉、下部右扉を閉じてください。 ⑤エラー解除ボタンでリスタートしてください。
12007000	EEPROM 動作異常	①パソコンをシャットダウンし、機械の電源を入れなおしてください。
12061108	散薬カセット RFID タグ情報読み込み	①散薬カセット棚から散薬カセットが落下している場合は、上部前面扉を開けて 取り出してください。 ②上部前面扉を閉めて施錠してください。 ③エラー解除ボタンでリスタートしてください。 ※スキップボタンにより対象散薬カセットの読み込みをスキップします。 スキップ操作後は対象散薬カセットの処方は使用できません。

⇒ ワーニング・エラーリスト (つづき)

コード	エラー名	対処方法
82001100	メイン定位置	①下部左扉、下部右扉を開いてから、包装ユニット［前］を押して包装部を引き出してください。 ②ヒーターローラー、カッター付近に分包紙・薬品などの詰まりがあれば取り除いてください。 ③包装ユニット［後］を押して包装部を奥に戻してください。 ④下部左扉、下部右扉を閉じてください。 ⑤エラー解除ボタンでリスタートしてください。
82003100	ヒーター温度不良	①電源を切り、しばらくしてから電源を入れ直してください。
82005100	プリンタヘッド高温異常	
82006100	カッター定位置	①下部左扉、下部右扉を開いてから、包装ユニット［前］を押して包装部を引き出してください。 ②ヒーターローラー、カッター付近に分包紙・薬品などの詰まりがあれば取り除いてください。 ③包装ユニット［後］で包装部を奥に戻してください。 ④下部左扉、下部右扉を閉じてください。 ⑤エラー解除ボタンでリスタートしてください。
88060100	散薬カセット蓋閉位置	①鍵で上部前面扉を開けてください。 ②散薬カセットが充填台もしくはチェック台に載っている場合は、散薬カセットを取り出してください。 ③ドラムへ引っ掛かりきっていない状態もしくはリフターとドラムに挟まった状態の散薬カセットがある場合は取り出してください。 ④散薬カセットがリフターアームに付いている場合は、取り除いてください。 ⑤上部前面扉を閉めてください。 ⑥分包中止ボタンより機械リセットをおこなってください。 ※初期化動作及び回収分包完了後に取り出したカセットの格納操作をおこなってください。
88060200	散薬カセット蓋定位置	
88060300	散薬カセット蓋開位置	
88007000	除電ファンアラーム	①上部扉を開けて、除電ファンのカバーが外れていないか確認してください。 ②除電ファンのカバーの取り付け向きが裏表、上下正しいかを確認してください。 ③除電ファンのカバーを外して、内部の除電ファンのハリ部分を付属の除電ブラシで清掃してください。 ④エラー解除ボタンでリスタートしてください。 ※スキップボタンでエラーを強制解除し、除電ファンを停止します。
88061000	上部前面扉が開いています	①上部前面扉を閉めて施錠してください。 ②エラー解除ボタンでリスタートしてください。
88061570	散薬カセット掴み（棚）	①散薬カセットが棚に掛かっているか確認し、エラー解除ボタンでリスタートしてください。 ※エラー解除後も再発する場合は分包中止ボタンより機械リセットをおこなってください。
88061571	散薬カセット掴み（充填台）	①散薬カセットが充填台に掛かっているか確認し、エラー解除ボタンでリスタートしてください。 ※エラー解除後も再発する場合は分包中止ボタンより機械リセットをおこなってください。
88061572	散薬カセット掴み（チェック台）	①散薬カセットがチェック台に掛かっているか確認し、エラー解除ボタンでリスタートしてください。 ※エラー解除後も再発する場合は分包中止ボタンより機械リセットをおこなってください。
88061580	カセットの蓋押さえが開いています（棚）	①散薬カセットの蓋押さえが閉じていることを確認し、エラー解除ボタンでリスタートしてください。散薬カセットを取り出す場合は、鍵で上部前面扉を開け、確認後は元の棚に戻して上部前面扉を閉じてください。 ※エラー解除後も再発する場合は分包中止ボタンより機械リセットをおこなってください。
88061581	カセットの蓋押さえが開いています（充填台）	①散薬カセットの蓋押さえが閉じていることを確認し、エラー解除ボタンでリスタートしてください。散薬カセットを取り出す場合は、鍵で上部前面扉を開け、確認後は充填台に置いて上部前面扉を閉じてください。 ※エラー解除後も再発する場合は分包中止ボタンより機械リセットをおこなってください。
88061582	カセットの蓋押さえが開いています（チェック台）	①散薬カセットの蓋押さえが閉じていることを確認し、エラー解除ボタンでリスタートしてください。散薬カセットを取り出す場合は、鍵で上部前面扉を開け、確認後はチェック台に置いて上部前面扉を閉じてください。 ※エラー解除後も再発する場合は分包中止ボタンより機械リセットをおこなってください。
88061583	カセットの蓋が開いています	①散薬カセットの蓋が閉じていることを確認し、エラー解除ボタンでリスタートしてください。散薬カセットを取り出す場合は、鍵で上部前面扉を開け、確認後は充填台に置いて上部前面扉を閉じてください。 ※エラー解除後も再発する場合は分包中止ボタンより機械リセットをおこなってください。

コード	エラー名	対処方法
88061700	手差し扉 A 開	①エラー解除ボタンでエラー解除してください。
88061701	手差し扉 B 開	②手差し扉を開く場合は再度手差し扉開きボタンを押してください。
88061800	散薬カセットがリフターアームに掛っていないか確認してください	①リフターアームに散薬カセットが掛かっている場合は取り除いてエラー解除してください。 ②上部前面扉を閉じてください。 ③エラー解除ボタンでリスタートしてください。 ※取り除いたカセットはエラー解除および初期化動作完了後に格納操作をおこなってください。
88062000	リフターが復帰できない位置にあります	①リフターがドラム・充填台に近い位置にある場合、上部前面扉を開錠し、リフターを上部前面扉前に移動させてください。 ②上部前面扉を閉めて施錠してください。 ③エラー解除ボタンでリスタートしてください。
88063000	フィーダー上の散薬カセットを取り除いて下さい	①上部前面扉を開けてください。 ②フィーダー上の散薬カセットを取り除いてください。 ③上部前面扉を閉めて施錠してください。 ④エラー解除ボタンでリスタートしてください。 ※取り除いたカセットはエラー解除および初期化動作完了後に格納操作をおこなってください。
88064000	リフターの散薬カセットが外れました	①散薬カセットが機械内部に落下していないか確認してください。
88065000	リフターから散薬カセットが外れていません	②散薬カセットが落下している場合は、上部前面扉を開いて散薬カセットを取り出して ください。
88067000	リフター動作コマンド不整合	③散薬カセットが充填台もしくはチェック台に載っている場合は、散薬カセットを 取り出してください。 ④ドラムへ引っ掛かりきっていない状態もしくはリフターとドラムに挟まった状態の 散薬カセットがある場合は取り出してください。 ⑤散薬カセットがリフターアームに付いている場合は、取り除いてください。 ⑥上部前面扉を閉めて施錠してください。 ⑦取り出した散薬カセットの蓋および蓋押さえが外れていないか確認してください。 ⑧分包中止ボタンより機械リセットをおこなってください。 ※初期化動作および回収分包完了後に取り出したカセットの格納操作をおこなってください。
88066000	散薬カセットの蓋が開いています	①上部前面扉を開けてください。 ②散薬カセット棚の散薬カセットの蓋が開いていないか確認してください。 散薬カセット棚から外れている散薬カセットがないか確認してください。 ③対象の散薬カセットを棚に戻し、上部前面扉を閉じてください。 ④エラー解除ボタンでリスタートしてください。
88072000	フィーダー部で加重検出しました	①散薬カセットが機械内部に落下していないか確認してください。 ②散薬カセットが落下している場合は、上部前面扉を開けて散薬カセットを取り出して ください。 ③ドラムへ引っ掛かりきっていない状態もしくはリフターと散薬カセット棚に挟まった 状態の散薬カセットがある場合は取り出してください。 ④上部前面扉を閉めて施錠してください。 ⑤分包中止ボタンより機械リセットをおこなってください。 ※初期化動作および回収分包完了後に取り出したカセットの格納操作をおこなってください。
88073000	フィーダー部で加重検出しました	①フィーダー上に何か置かれていないか確認してください。 ②置かれている場合は、上部前面扉を開けて取り出してください。 ③上部前面扉を閉めて施錠してください。 ④エラー解除ボタンでリスタートしてください。 ※取り除くものがない場合はエラー解除ボタンでリスタートしてください。
88074000	充填台で加重検出しました	①充填台に散薬カセットが置かれていないか確認してください。 ②散薬カセットが置かれている場合は、上部前面扉を開けて取り出してください。 ③上部前面扉を閉めて施錠してください。 ④エラー解除ボタンでリスタートしてください。 ※取り除くものがない場合はエラー解除ボタンでリスタートしてください。 ※エラー解除後も再発する場合は分包中止ボタンより機械リセットをおこなってください。
88075000	チェック台で加重検出しました	①チェック台に散薬カセットが置かれていないか確認してください。 ②散薬カセットが置かれている場合は、上部前面扉を開けて取り出してください。 ③上部前面扉を閉めて施錠してください。 ④エラー解除ボタンでリスタートしてください。 ※取り除くものがない場合はエラー解除ボタンでリスタートしてください。 ※エラー解除後も再発する場合は分包中止ボタンより機械リセットをおこなってください。
f2000008	散薬カセット重複エラー	①セットされているカセットのカセット番号が重複していないか確認してください。 ②確認後、分包中止ボタンより機械リセットをおこなってください。

➡ ワーニング・エラーリスト (つづき)

■ 下記のエラーが発生した場合は、エラー解除ボタンでリスタートしてください。

コード	エラー名
12005600	秤量結果印字取得待ち
12061101	フィーダー A1 散薬カセット情報更新
12061102	フィーダー A2 散薬カセット情報更新
12061103	フィーダー A3 散薬カセット情報更新
12061104	フィーダー B1 散薬カセット情報更新
12061105	フィーダー B2 散薬カセット情報更新
12061106	フィーダー B3 散薬カセット情報更新
12061107	充填部散薬カセット RFID タグ情報更新
58012100	プリンタドライバ内部通信
58012200	プリンタドライバデータ書込み
68000100	中板基板間通信
68000110	リフター基板間通信
68000120	RFID 基板間通信
68000131	フィーダー A1 基板間通信
68000132	フィーダー A2 基板間通信
68000133	フィーダー A3 基板間通信
68000134	フィーダー B1 基板間通信
68000135	フィーダー B2 基板間通信
68000136	フィーダー B3 基板間通信
68000801	未定義（中板基板）
68000802	未定義（リフター基板）
68000803	未定義（RFID 基板）
68000804	未定義（フィーダー A1 基板）
68000805	未定義（フィーダー A2 基板）
68000806	未定義（フィーダー A3 基板）
68000807	未定義（フィーダー B1 基板）
68000808	未定義（フィーダー B2 基板）
68000809	未定義（フィーダー B3 基板）
73001300	バックアップ初期化
73001400	バックアップ書込不許可
73001500	バックアップアクセス
82001300	ローラーアラーム
82002400	ペラモーター位置
82010100	ホッパー蓋定位置
82010200	ホッパー蓋閉位置
82011300	プリンタヘッド開
82011400	プリンタヘッド閉
82012100	縦板付属基板通信
82012600	縦板前後定位置
82012700	縦板前後ホッパー掃除位置
82012800	縦板前後紙交換位置
82012900	縦板前後メンテ位置
88001101	R 円盤 A アラーム
88001102	R 円盤 B アラーム

コード	エラー名
88001201	R 円盤 A アラームクリア
88001202	R 円盤 B アラームクリア
88001301	R 円盤 A 位置決め
88001302	R 円盤 B 位置決め
88002101	スクリュー A 回転定位置
88002102	スクリュー B 回転定位置
88002201	スクリュー A 回転アラーム
88002202	スクリュー B 回転アラーム
88003101	スクリュー A 上下定位置
88003102	スクリュー B 上下定位置
88003201	スクリュー A 上下下位置
88003202	スクリュー B 上下下位置
88003301	スクリュー A 上下位置
88003302	スクリュー B 上下位置
88004101	ターボ A 上下定位置
88004102	ターボ B 上下定位置
88004201	ターボ A 上下円盤位置
88004202	ターボ B 上下円盤位置
88004301	ターボ A 上下ゴム位置
88004302	ターボ B 上下ゴム位置
88004401	ターボ A 上下スクリュー位置
88004402	ターボ B 上下スクリュー位置
88004501	ターボ A 上下円盤回避位置
88004502	ターボ B 上下円盤回避位置
88005101	スクリュー A 旋回定位置センサ
88005102	スクリュー B 旋回定位置センサ
88005201	スクリュー A 旋回掃除位置センサ
88005202	スクリュー B 旋回掃除位置センサ
88006001	ホッパーガイド掃除定位置
88006002	ホッパーガイド掃除下位置
88010100	充填部天秤基板間通信
88010200	ドラム部 RFID 基板間通信
88010300	充填部 RFID 基板間通信
88010400	フィーダー部 RFID 基板間通信
88010500	フィーダー B 部 RFID 基板間通信
88010600	秤量チェック台天秤基板間通信
88020101	内部掃除機弁定位置
88020102	手動掃除機弁定位置
88020201	内部掃除機弁位置
88020202	手動掃除機弁位置
88020205	電磁石フィードバック B2
88020206	電磁石フィードバック B3
88030101	天秤 A1 基板間通信
88030102	天秤 A2 基板間通信

■下記のエラーが発生した場合は、エラー解除ボタンでリスタートしてください。

コード	エラー名
88030103	天秤 A3 基板間通信
88030104	天秤 B1 基板間通信
88030105	天秤 B2 基板間通信
88030106	天秤 B3 基板間通信
88030201	電磁石フィードバック A1
88030202	電磁石フィードバック A2
88030203	電磁石フィードバック A3
88030204	電磁石フィードバック B1
88030301	フィーダー A1 振動センサ
88030302	フィーダー A2 振動センサ
88030303	フィーダー A3 振動センサ
88030304	フィーダー B1 振動センサ
88030305	フィーダー B2 振動センサ
88030306	フィーダー B3 振動センサ
88060400	充填扉閉位置
88060401	充填窓オープン
88060500	充填扉開位置
88061100	リフター 1 アラーム
88061101	リフター 2 アラーム
88061102	リフター 3 アラーム
88061103	リフター 4 アラーム
88061104	リフター Z 軸アラーム
88061105	ドラム回転アラーム
88061200	リフター 1 アラームクリア
88061201	リフター 2 アラームクリア

コード	エラー名
88061202	リフター 3 アラームクリア
88061203	リフター 4 アラームクリア
88061204	リフター Z 軸アラームクリア
88061205	ドラム回転アラームクリア
88061300	リフター 1 位置決め
88061301	リフター 2 位置決め
88061302	リフター 3 位置決め
88061303	リフター 4 位置決め
88061304	リフター Z 軸位置決め
88061305	ドラム回転位置決め
88061400	電磁石 A1 フィードバック
88061401	電磁石 A2 フィードバック
88061402	電磁石 A3 フィードバック
88061403	電磁石 B1 フィードバック
88061404	電磁石 B2 フィードバック
88061405	電磁石 B3 フィードバック
88061500	リフター 1 絶対値取得
88061501	リフター 2 絶対値取得
88061502	リフター 3 絶対値取得
88061503	リフター 4 絶対値取得
88061504	リフター Z 軸絶対値取得
88061505	ドラム絶対値取得
88061600	手差し扉 A センサ
88061601	手差し扉 B センサ

■下記のエラーが発生した場合は、分包中止ボタンを押してください。

コード	エラー名
68000400	中板基板初期化
68000501	フィーダー A1 基板初期化
68000502	フィーダー A2 基板初期化
68000503	フィーダー A3 基板初期化
68000504	フィーダー B1 基板初期化
68000505	フィーダー B2 基板初期化

コード	エラー名
68000506	フィーダー B3 基板初期化
68000600	RFID 基板初期化
68000700	リフター基板初期化
78099100	フィルデータ重複
88006100	円盤 A 回転検知
88006101	円盤 B 回転検知

⇒ ワーニング・エラーリスト（つづき）

■ 下記のエラーが発生した場合は、スタートスイッチでリスタートしてください。

コード	エラー名
f2000001	機械内部処理エラー
f2000002	機械内部処理エラー
f2000003	機械内部処理エラー
f2000004	フィーダー部散薬カセット認識エラー
f2000005	充填扉散薬カセット認識エラー
f2000006	掃除時間タイムアウトエラー
f2000007	機械内部処理エラー
f2000009	機械内部処理エラー
f2000010	機械内部処理エラー
f2000011	機械内部処理エラー

コード	エラー名
f2000012	機械内部処理エラー
f2000013	機械内部処理エラー
f2000014	機械内部処理エラー
f2000015	機械内部処理エラー
f2000016	機械内部処理エラー
f2000017	機械内部処理エラー
f2000018	機械内部処理エラー
f2000019	機械内部処理エラー
f2000020	機械内部処理エラー

■ 下記のエラーが発生した場合は、担当の営業に連絡して修理をおこなってください。

コード	エラー名
12000400	バージョンワーニング
88060900	リフター絶対値未登録
88061520	リフター 1 移動ずれ検知
88061521	リフター 2 移動ずれ検知
88061522	リフター 3 移動ずれ検知
88061523	リフター 4 移動ずれ検知
88061524	リフター Z 軸移動ずれ検知
88061525	ドラム移動ずれ検知
88061530	リフター 1 位置決め移動検知
88061531	リフター 2 位置決め移動検知
88061532	リフター 3 位置決め移動検知
88061533	リフター 4 位置決め移動検知
88061534	リフター Z 軸位置決め移動検知
88061535	ドラム位置決め移動検知
88061540	リフター 1 定位置
88061541	リフター 2 定位置
88061542	リフター 3 定位置
88061543	リフター 4 定位置
88061544	リフター Z 軸定位置

コード	エラー名
88061545	ドラム定位置
88061550	リフター 1 動作範囲外
88061551	リフター 2 動作範囲外
88061552	リフター 3 動作範囲外
88061553	リフター 4 動作範囲外
88061554	リフター Z 軸動作範囲外
88061555	ドラム動作範囲外
88061560	リフター 1 停止位置ずれ
88061561	リフター 2 停止位置ずれ
88061562	リフター 3 停止位置ずれ
88061563	リフター 4 停止位置ずれ
88061564	リフター Z 軸停止位置ずれ
88061565	ドラム停止位置ずれ
88062100	リフターが復帰できない位置にあります
88062200	リフターデータバックアップ
88062300	リフターデータベリファイ
88070000	リフター電磁石フィードバック
88071000	Z 軸ブレーキフィードバック

Your Partner in Medication



製造元
株式会社
発売元
株式会社

湯山製薬所
ユヤマ

本社／大阪府豊中市名神口1丁目4番30号

〒561-0841 TEL (06) 6868-5155 (代表)

FAX (06) 6868-5154 (代表)

<http://www.yuyama.co.jp>

2024年3月25日現在

QM24CSBR2A

※製品の改良のため仕様・デザインを予告なしに変更することがありますのでご了承ください。